



りあん

～きずな～

Vol.19
2023



会員数 R5.7.31

施設会員…380施設
個人会員…1名
団体・賛助会員…9施設

令和5年度 通常総会開催 ～三浦昌子会長 再任～

令和5年6月24日(土)、愛知県看護協会を会場として令和5年度通常総会を、出席会員54名、委任状237名で開催いたしました。通常開催は令和元年以来4年ぶりとなりました。

第1号議案では令和4年度決算が承認され、第2号議案では任期満了による役員改選の結果、14名の理事(うち新任4名)と2名の監事(新任)が選任されました。そして、総会後の臨時理事会で三浦昌子理事(愛知県看護協会会長)が引き続き会長に、また近藤佳子理事が新たに副会長に就任することが決定されました。

当協議会は、災害や新興感染症の危機的状況下においても各訪問看護ステーションが途切れず事業を継続できるよう、令和3年度からBCP(事業継続計画)の策定を重点事業として取り上げ、推進してきましたが、5年度も引き続きBCP策定の支援に注力してまいります。また、様々な広報活動に取り組むことで、組織率(入会率)の向上を進めていきたいと思っておりますので、引き続きご協力、ご支援いただきますようお願い申し上げます。



提出議題

- 報告事項1 令和4年度事業報告
- 第1号議案 令和4年度決算書類の承認及び監査報告
- 報告事項2 令和5年度事業計画
- 報告事項3 令和5年度収支予算
- 第2号議案 役員の選任について

令和5年度役員 (理事14名 監事2名)

*下線は新任者

会長	三浦昌子					
副会長	大石明宣		<u>近藤佳子</u>			
理事	中崎聖子	松下寛代	浅野照美	鈴木和実	松本暁美	鈴木里加
	横井真弓	前野美紀	鈴木伸子	<u>川澄明子</u>	結城房子	
監事	兼松良充		<u>小池三奈美</u>			

講演 「ナースのチカラを信じて」～訪問看護のすばらしさを再認識してほしい～

講師：広田 奈都美氏 (看護師・漫画家)

昨年スタッフより「訪問看護の漫画があるけど読みますか?」と勧められたのが、広田先生の『おうちで死にたい』という作品でした。リアルなストーリーに自分の姿を重ね涙が止まりませんでした。今回の講演で先生が訪問看護師であること、多くの看護師を取材し、訪問看護のPRのため誠心誠意作られた作品であると知り、感銘を受けました。また、「訪問看護は奥深く、看護の全てがある」という言葉に共感し、訪問看護を続ける原動力になりました。ACPについては「医療者のためのACPになっている」と述べられ、参加者と活発な意見交換が行われました。

講演後は「訪問看護は楽しい」という原点に返ることができ、貴重な一日となりました。

(泉訪問看護ステーション 管理者 館正恵)



令和5年1月に行った業務継続計画（BCP）に関する実態調査結果について概要を報告します。
詳細につきましては愛知県訪問看護ステーション協議会のHPに掲載する予定です。

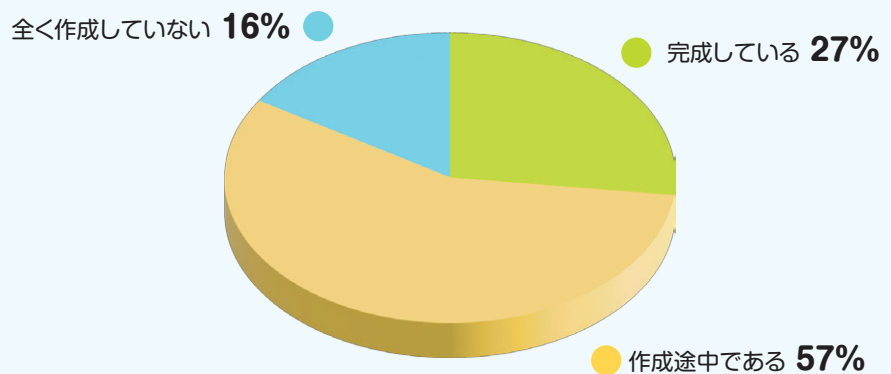
○調査対象

配布数：967（会員：385、非会員：582）

回答数：459（回答率 47.5%=有効回答）

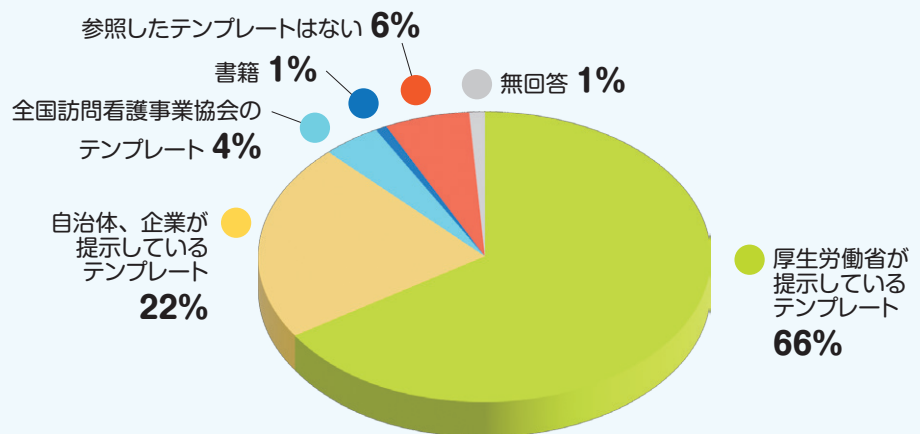
1

BCP の作成状況 (n=459)



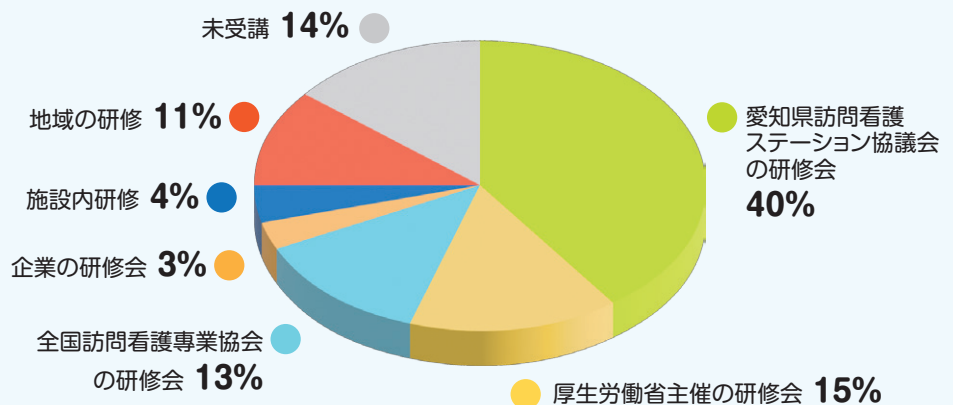
2

BCP 策定時に 参照したもの (n=459)



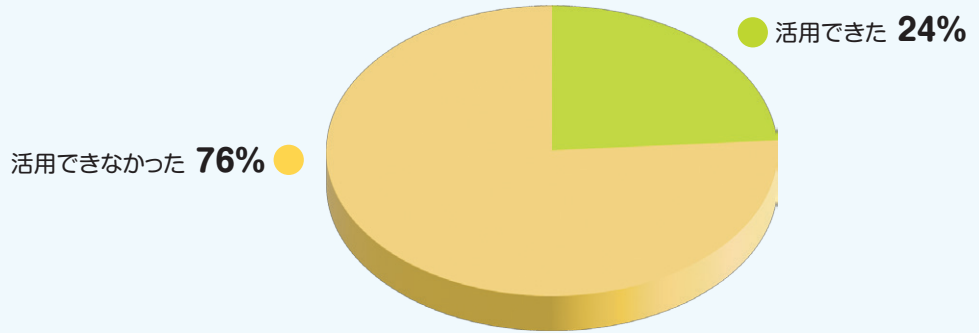
3

BCP 策定に 関する研修会 受講について (n=335)



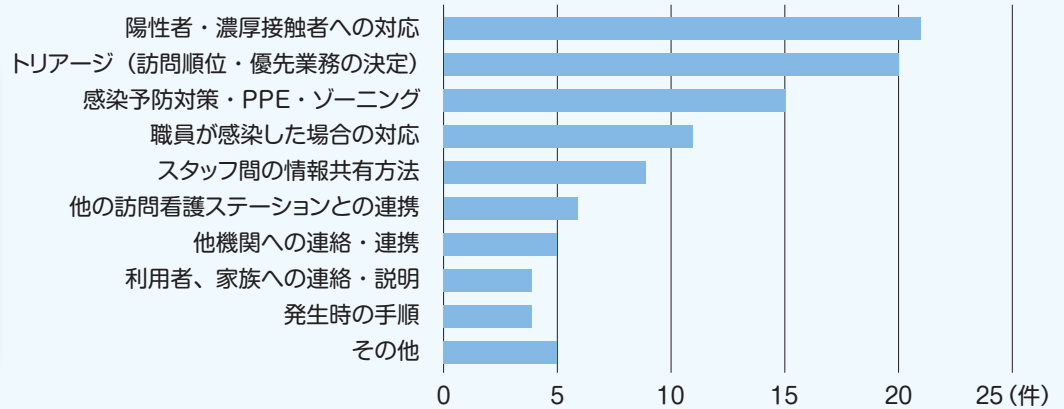
4

新型コロナウイルス 感染流行時の BCP 活用状況 (n=335)



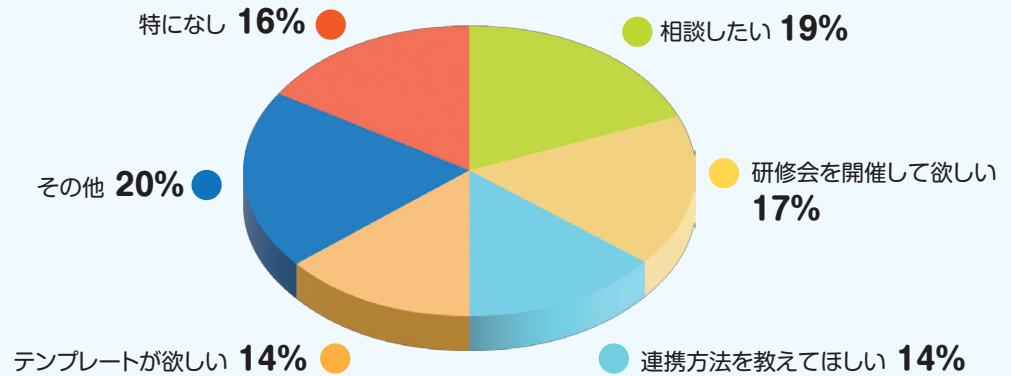
5

活用できた BCP 内容 (n=69 複数回答)



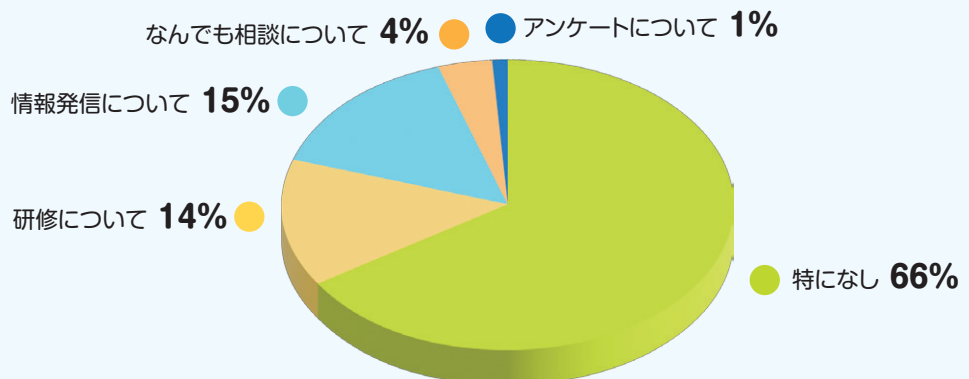
6

BCP の策定に 関する協議会への ご意見・ご要望 (n=85)



7

今後の協議会に 対する ご意見・ご要望 (n=85)



研修会報告

講師：もりやま総合心療病院 副看護部長 菊池 美智子（精神看護専門看護師）

テーマ 精神ブラッシュアップ研修会 ～精神看護専門看護師からのアドバイスキアのポイントを学ぶ～

日時 令和5年1月28日（土）13:30～16:30 場所 オンライン開催 参加者 38名

今回、代表的な精神疾患の特徴やアセスメント、在宅における多職種での援助のコツなど事例を通して考え学ぶことができました。リモート形式でしたが、事例について受講生の様々な意見を聴き、講師の先生の具体的なアドバイスを受け、偏りがちな自分の思考の幅が広がったように感じました。コミュニケーションについては「相手の語りたいことを聴くこと」「あくまで相手を中心にして傾聴し信頼関係を築くこと」が大切であり、「社会的なコミュニケーション」と「専門的なコミュニケーション」のバランスが重要であると再確認することができました。

訪問看護ステーションとしてより良い看護ケアの統一ができるよう、研修内容について事業所内で共有しました。そして、一人でも多くの精神在宅療養者が心穏やかに暮らすことができるよう、今後の訪問看護実践に活かしたいと思います。ありがとうございました。

（津島市訪問看護ステーション 田中 陽子）

講師：藤田医科大学 成人看護学 浅岡裕子

テーマ 管理者研修会～「高齢者虐待について」家族の関係性から紐解く～

日時 令和5年3月25日（土）13:30～16:30 場所 オンライン開催 参加者 44名

近年、超高齢社会となり家族から高齢者への虐待も年々増加し、問題視されています。

虐待が起こる1番の理由は、虐待者の介護疲れやストレスと言われています。私はこの研修を通し、虐待を防ぐためには、その原因を知る必要があり、高齢者を取り巻く家族の関係性を紐解く事が重要であると学びました。また「家族」は血縁・婚姻関係にある者同士と認識していましたが、看護の対象とする「家族」とは血縁・婚姻に関係なく「自分達は家族なのだ」とお互いに認識している人々であると理解する事ができました。

私は、家族による虐待を看護の力で防止するには、対象となる家族の価値観や長年の生活習慣、生活の中で生じた問題に対して家族がどのような解決方法で対処したかなどの情報を基に家族像を捉え、アセスメントする必要があると考えます。

今回学習した事を活かし、それぞれの家族に合った支援内容を考え、健康的な家族生活を維持・推進することができるよう看護実践します。

（藤田医科大学訪問看護ステーション日進東郷 永山 まさみ）

研修のご案内

- ・令和5年7月29日（土） BCP策定研修
- ・令和5年9月16日（土） 人材育成研修
- ・令和5年11月4日（土） 運営指導研修
- ・令和6年2月10日（土） 訪問看護の質向上への取り組み
- ・令和6年3月30日（土） 診療報酬・介護報酬改定

愛知県看護協会 訪問看護総合支援センター 令和5年度事業計画のご紹介

訪問看護総合支援センターは今年度で活動開始3年目を迎えました。今年度も愛知県訪問看護ステーション協議会と連携しながら訪問看護ステーションの支援を行なってまいります。

1 第三者評価の充実

昨年度は試行事業として3つのステーションを対象に第三者評価を実施しました。受審された方からは、「受審することでスタッフと一緒に業務整理ができた」「自施設の課題が明らかになった」などの感想が聞かれました。認証を受けたステーション名は愛知県看護協会やナースセンターのホームページで公表します。

認証は自分たちが提供する看護が適切であることの証明であり、さらに安定した職場という評価は職員採用にも効果が期待できます。ぜひ皆さんも受審しませんか？後期の募集は11月を予定しています。

2 看護管理アドバイザー・新人同行者派遣

看護管理アドバイザー派遣、新人・新任看護師への同行訪問者派遣の2つを行います。

看護管理アドバイザーは管理者の不安に寄り添いながらステーション運営上の課題を一緒に解決します。新人同行者派遣は、訪問看護未経験者に同行し、自立をサポートし、またステーションの教育研修体制を支援します。どちらも10月以降に募集する予定です。

3 地域・在宅臨地実習

より良い在宅看護実習を目指して、担当教員とステーションの実習指導者を対象に研修会を行います。（7、8月）

4 相談対応

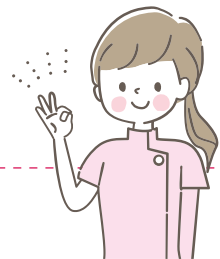
県民の相談
ステーションからの相談
訪問看護に関する相談

5 看多機の設置推進

（7/15）交流会開催
（10/14）シンポジウム開催
看多機に関する相談対応



なんでも相談 Q & A



令和4年度に寄せられた相談より一部を紹介します。



Q 特別養護老人ホームからの退所について

医師から、ターミナル期であり退所日からの訪問が必要とのことで特別訪問看護指示書での訪問となった時、退所日の退院支援指導加算の算定は可能でしょうか。



退院支援指導加算は、保険医療機関から退院する利用者に対して、退院日に在宅療養上必要な指導を行った場合に算定する加算です。この方の場合、特別養護老人ホームからの退所なので算定はできません。

Q 特別管理加算 I について

「留置カテーテルを使用の状態」について、持続する予定でPCAを入れた当日急変してお亡くなりになった場合、特別管理加算 I の算定は可能でしょうか。



『「留置カテーテルを使用の状態」について計画的管理を行った場合に算定ができる』とあります。したがって、挿入当日にお亡くなりになった場合、PCA挿入後に訪問をして、利用者や家族等にPCA使用に伴う指導等により計画的管理を行っているのであれば算定可能です。



新規加入事業所紹介

かえる訪問看護ステーション



名古屋市瑞穂区に2022年7月にOPENしました、かえる訪問看護ステーションです。

訪問や管理経験の豊富な管理者の元、終末期ケア専門士・認知症ケア専門士・保健師等が在籍し、現在は7名の看護師と2名の事務員で、毎日元気に働いています。「かえる」には、「利用者様がご自宅に帰る・スタッフが無事に自宅に帰る・社会情勢に応じて会社や自分を変える、を応援する」の意味が込められています。

がん末期などの重症者の看取りや、認知症や精神疾患などの精神看護を強みとし、近隣のケアマネジャーや医師等と連携しています。また災害時などに特にお役に立てるよう、地域に密着した看護を進めています。どうぞよろしくお願いいたします。
(菊川 佳代)



笑み訪問看護ステーション



令和3年6月に開設しました。笑み(えみ)訪問看護ステーションと申します。「笑み」の名前の由来でもある「日々笑顔で過ごせますように」と願いながら、パートを含め10人のスタッフも笑顔で奮闘しています。一般と精神訪問も行っており、スタッフの経歴は、一般内科、眼科、整形外科、消化器外科、産婦人科と多岐に渡ります。更には学生指導に携わっていた経験豊富なスタッフもおりますので幅広くお手伝い出来たらと思っています。

(所 清子)



理事会報告

令和4年度第3回理事会

開催日 令和5年3月10日(金)

協議事項

- 1 令和5年度重点事項(案)について
- 2 令和5年度事業計画(案)について
- 3 令和5年度収支予算(案)について

協議事項1~3は案のとおり承認された

報告事項

- 1 令和4年度事業報告(10月~2月)
- 2 令和4年度年間スケジュールについて

令和5年度第1回理事会

開催日 令和5年5月31日(水)

協議事項

- 1 令和4年度事業報告
- 2 令和4年度決算報告及び監査報告
- 3 役員の辞任及び選任について(案)
- 4 令和5年度通常総会の開催について

協議事項1~4は案のとおり承認された

報告事項

- 1 令和4年度年間スケジュールについて
- 2 パルスオキシメータ配布について

令和6年度 医療保険電子請求開始に伴い管理者が準備すること

2024(令和6)年5月から、訪問看護事業所ではレセプト(医療保険請求分)のオンライン請求が義務化されます。これによりレセプトの印刷・発送作業は不要となり、レセプト請求の受付時間が延長されるなど、請求業務の効率化が期待されています。さらに2024年4月からオンライン資格確認も利用可能となる予定です。管理者はこれらにスムーズに対応できるような準備が必要です。

① 使用しているレセプトがオンライン請求に対応予定か確認

現在使用しているレセプトがオンライン請求・資格確認に対応する予定かをベンダーに確認する必要があります。もし対応予定がない場合は、システムベンダーを変更する必要があります。

② 届出書類の提出

2023年8月頃から、オンライン請求開始に必要な届出書類(電子証明書)の案内が行われる予定です。2024年2月頃までに必要な書類を支払基金に提出するようにしましょう。

③ オンライン請求・資格確認専用の環境整備

オンライン請求・資格確認は介護保険の国保連送とは異なるため、セキュリティの高いインターネット環境整備が別途必要です。ネットワーク回線は「IP-VPN方式」か「IPsec+IKE方式」が推奨されています。

④ マニュアル作成、請求業務フローの見直し

実運用に向け、関連業務のマニュアルやフローの作成・見直しを行い、スタッフがスムーズに業務にあたれるよう準備しておきましょう。

訪問看護専用電子カルテiBow(アイボウ)は2024年5月開始の医療保険のオンライン請求・オンライン資格確認に対応いたします。オンライン請求・資格確認準備についてお悩みの方、もしくはこれを機に訪問看護業務全体の効率化をしたいとお考えの方はお気軽にご相談ください。

(賛助会員 株式会社eWell 連絡先 0120-49-0333)



編集後記

令和5年度が始まり、既に5ヶ月が経過しました。今回は令和6年5月から開始となる医療保険請求のオンライン化について取り上げました。請求業務の変更は訪問看護ステーションにとって大きな変更です。協議会からも会員の皆様が無事に移行できるよう情報発信をしていきたいと思っております。要望があればいつでもお寄せください。 (広報委員会)

一般社団法人 愛知県訪問看護ステーション協議会

〒466-0054名古屋市昭和区円上町26-15高辻センター 3階

TEL:052-746-6007 FAX:052-746-6011 <https://aichi-vnc.com> 発行責任者/三浦 昌子 発行日/令和5年8月31日

